

広

報

えびな



巻頭

風水害に備えて
確認すること **4** 選



海老名市

住みたい 住み続けたいまち

城山ダム緊急放流時は 立体駐車場などを開放



城山ダムの緊急放流が予測され、相模川が氾濫するおそれがある場合に、「水害時緊急避難場所」として立体駐車場などを無料で開放する協定を市内企業と締結しています。合計駐車台数(下表)は約7,500台です。開放時は防災行政無線・市公式 SNS・市防災ホームページなどで周知します。詳細は、市ホームページをご覧ください。



案内ページ

店舗名	住所	駐車台数
フラワーランド海老名店	柏ヶ谷419-1	127台
かしわ台スクエア駐車場	柏ヶ谷571	233台
エイビイ海老名店	泉2-5-1	189台
ららぽーと海老名	扇町13-1	1,660台
ビナフロント	中央1-2-2	65台
ガイアネクスト海老名駅前店	中央1-3-1	250台
ビナウオーク	中央1-4-1	1,230台
イオン海老名店	中央2-4-1	890台
アビバ海老名店	中央2-9-55	555台
ダイエー海老名店	中央3-2-5	521台
キコーナ海老名店	河原口4-5-6	699台
島忠海老名店	大谷北1-1-1	331台
フードワン海老名店	本郷1568-1	344台
ニラク海老名本郷店	本郷2410-1	452台

LINEで「デジタル防災訓練」

LINE「海老名市」で5分程度の防災訓練ができます。メニューの「防災」から「デジタル防災訓練【風水害】」を選択して参加し、自宅の災害リスクなどを確認して備えましょう。



LINE「海老名市」

早めの準備と避難を

風水害は事前に予測できる災害です。

平常時にハザードマップを確認し、自宅周辺の災害リスクを把握した上で、どのような行動を取るか家族内で話し合っておきましょう。

災害が予測される時は、家庭状況に応じ早めの避難をお願いします。事前の準備と早めの行動が家族の命を救います。



危機管理課 課長
林 太郎

◆**防災ラジオ**
窓や雨戸を閉めた状態など、防災行政無線が聞こえない環境でも放送内容を聞くことができます。詳細は、危機管理課へお問い合わせください。



◆**防災行政無線**
市内139カ所に設置しているスピーカーから情報を発信します。放送内容は電話(☎235・1949)で確認できます。通話料は自己負担です。

◆**4 情報取得方法を確認**
災害時はインターネットなどの情報が正確ではない場合があります。安全な避難のため、正しい情報の取得方法を確認しておきましょう。

◆**登録方法**
① febrina@sg.jp に空メールを送信
② 返信メールに記載のアドレスにアクセスし、登録
◆**テレビ神奈川(tvk)データ放送**
◆**コミュニティFM(FMカオン84・2メガヘルツ)**
市の情報が放送されます。

◆**えびなメールサービス**
事前登録者に防災行政無線の放送内容を配信します。



市公式 SNS
案内ページ



市防災
ホームページ

◆**市公式 SNS・市防災ホームページ**
災害発生時は、LINE やエックス、市防災ホームページで避難所の開設状況などをお知らせします。LINE は受信設定で「防災・防犯」を選択してください。

風水害に備えて 確認すること 4 選

閩危機管理課 ☎(235)4790

風水害は犠牲者をゼロにできる災害です。天気予報などを確認しながら、安全な時に避難することができます。危険な状態になった時に逃げ遅れないよう、事前に避難行動を確認するなど準備をしておきましょう。



1 ハザードマップを確認

「相模川・目久尻川・鳩川・永池川の浸水想定区域」「土砂災害(特別)警戒区域」「内水浸水想定区域」のハザードマップを、市防災ガイドブックと市公式アプリ「海老名市防災マップ」に掲載しています。自宅周辺に危険箇所がないかを確認しましょう。

アプリ
ダウンロード
ページ



iOS版



Android版

2 避難先を確認

自宅周辺の危険箇所や家庭状況を踏まえ、避難所以外にも避難先を考えておきましょう。浸水想定区域内に住んでいる人は、上の階に避難する「垂直避難」ではなく、同区域外の安全な場所へ避難する「水平避難」をしましょう。同区域外で自宅が安全な場合は「在宅避難」も一つの選択肢です。



ペット同行避難

災害発生時には全避難所でペットを受け入れます。避難所には動物が苦手な人など多様な人が集まるため、受け入れには条件があります。浸水や倒壊などにより自宅に戻って生活ができない場合は、北部公園体育館をペット避難所として開設し、ペットと一緒に避難生活ができるようにします。避難所にペット用品の備蓄はありません。ケージやペットフード、トイレ用品などは持参してください。



案内ページ

3 避難のタイミングを確認

市が発令する避難情報(左表)を目安に、避難開始のタイミングを決めておきましょう。高齢者や子どもなど避難に時間がかかる人がいる家庭は比較的 안전한 時間帯に避難できるように「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたタイミングで避難しましょう。隣近所で声をかけ合い、逃げ遅れないようにしましょう。

警戒レベル	避難情報	取るべき行動
5	緊急安全確保	安全な避難ができず命が危険な状況直ちに命を守る行動をとる
4	避難指示	発令地区の危険な場所にいる場合は避難
3	高齢者等避難	高齢者・障がい者・乳幼児など避難に時間がかかる人と支援者は避難
2	大雨・洪水注意報	避難行動を確認
1	早期注意情報	防災ガイドブックを見直すなど災害への心構えを高める

「誰ひとり取り残さない教育」フルインクルーシブ教育をテーマに意見交換

☎ 235)8764

市が共生社会の実現に向けて行うフルインクルーシブ教育について説明後、参加者同士で意見交換をします。どなたでも参加できます。対象学区以外の会場や当日参加も可。

費無料

申 市ホーム
ページまたは
電話で教育支
援課へ。6月
5日(水)締め
切り



フルインクルーシブ教育とは

当たり前に、全てのこどもが地域の学校に通い、一人一人が尊重され、共に学び、共に育つことができる環境づくりの事です。

市教育委員会は、「誰ひとり取り残さない教育」の実現を目指し、フルインクルーシブ教育推進のため、県教育委員会と協定を締結しました。



申し込みページ

対話の場「フルインクルーシブ教育～みんなで考えよう 海老名の教育～」日程など

日にち(6月)	時間	会場	対象学区
15日(土)	10時～11時30分	中新田コミセン	海西中学校
	14時～15時30分	国分コミセン	海老名中学校
16日(日)	10時～11時30分	大谷コミセン	大谷中学校
	14時～15時30分	社家コミセン	有馬中学校
23日(日)	10時～11時30分	上今泉コミセン	今泉中学校
	14時～15時30分	柏ヶ谷コミセン	柏ヶ谷中学校

多様な働き方セミナー「ワーク・ライフ・バランスの視点から働き方を考える」

☎ 235)4568

自分に合った働き方や理想的なキャリアを考えます。

☎ 7月6日(土)10時～12時

☎ 市役所701会議室

☎ 休職中や転職を考えている方など

☎ 会場先着50人/オンライン先着30人

☎ 一ノ瀬史子氏(NPO日本キャリア・コンサルタント協会理事)

費無料

申 6月3日(月)から、LINE「海老名市」または市ホームページで。

☎ 電話または直接市民相談課へも可

☎ 2歳～就学前、若干名の託児あり。要予約。6月

17日(月)締め切り。

☎ オンラインは

☎ Webexを使用



申し込みページ

第1回海老名市民講座まなびな「源氏物語」セリフで読む紅葉賀巻・朧月夜巻

☎ 235)8411

源氏物語「紅葉賀巻・朧月夜巻」をせりふに注目しながら読みます。

☎ ①6月17日(月)「人々を魅了する光源氏の舞」②6月24日(月)「源氏侍との戯れ」③7月1日(月)「朧月夜との危険な情事」

☎ 14時～15時30分

☎ 文化会館351多目的室

☎ 市内在住・在勤・在学中、全3回参加できる方

☎ 定先着60人

☎ 講田信一氏(神奈川大学日本常民文化研究所特別研究員)

費無料

申 6月3日(月)から、電話で学び支援課へ

☎ 6月3日(月)から、電話で学び支援課へ



国際総合窓口の対応言語を31言語に拡充

☎ 235)4568

外国籍住民の生活の困りごとなどの相談に幅広く応じるため、31言語対応の多言語通訳システムを導入しました。6月3日(月)から、市役所2階市民相談課内の国際総合窓口で運用を始めます。対応言語などの詳細は、市ホームページをご覧ください。



案内ページ



多言語通訳システムを導入したタブレットで対応

防災力強化のためご協力を「車両」「農地」「井戸」の登録

☎ 235)4790

災害発生時に活用します。申し込みなどの詳細は、危機管理課へお問い合わせください。

☎ 災害発生時、使用実態に応じて農作物補償料や土地使用料を支払います

災害時協力車両

物資搬送車として、市の大型防災備蓄倉庫と避難所を行き来します。

☎ 個人・法人で所有する軽貨物自動車または小型トラック

災害時協力井戸

近隣住民の一時避難場所や災害復旧用の資材置き場などに活用します。

☎ おおむね300平方メートル以上の農地

☎ 断水時に、近隣住民の生活用水として井戸水を活用します。

☎ 災害時に水を無償で提供できる井戸



「海老名市二十歳の祝典」実行委員募集

☎ 235)8411

来年1月13日(月)(祝)に開催予定の「海老名市二十歳の祝典」の企画や運営に携わる実行委員を募集します。友人同士の参加も大歓迎です。

☎ 平成16年4月2日～17年4月1日生まれの方

☎ 10人程度

☎ 内式典の企画構成、月1～2回の会議、事前準備、当日の運営など

☎ 市ホームページまたは電話で学び支援課へ。6月28日(金)締め切り



申し込みページ



☎ 高齢者対象の教室など

☎ えびな健康マイレージ対象

- ☎ 市外局番…省略しているものは全て「046」です
- ☎ 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492 海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
- ☎ 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

「広報えびな」の共通マークとルール

- ☎ 日時・日にち ☎ 期間 ☎ 時間 ☎ 場所
- ☎ 対象 ☎ 定員 ☎ 内容 ☎ 講師 ☎ 費用
- ☎ 持ち物 ☎ その他 ☎ 任期 ☎ 条件
- ☎ 主催 ☎ Eメール ☎ ホームページ
- ☎ 問い合わせ ☎ 申し込み ☎ 予約制
- ☎ 祝日を除く ☎ 休日



#好きです海老名

市内で撮影した 写真・動画を募集

関シテプロモーション課 ☎(235)4574

市内で撮影した写真と動画を募集します。応募作品は写真展で展示するほか、広報えびなの表紙や市が発信するさまざまな媒体で活用します。応募者には記念品を贈呈します。とっておきの作品をお待ちしています。



案内ページ

部門

写真部門

春夏秋冬の風景写真
笑顔の人物写真(複数人も可)

動画部門

春夏秋冬の風景動画

応募方法

応募用紙とCD-RまたはDVD-Rに記録したデータを、郵送または直接シテプロモーション課へ。写真部門はLINE「海老名市」または市ホームページからも応募できます。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。8月15日(木)締め切り

応募点数 各部門1人5点まで(被写体が異なるもの)

規格 写真/JPEG形式で1作品2MB以上のデジタルデータ、動画/MP4形式で30秒以内のデジタルデータ

応募条件 ①過去3年以内に市内で撮影した未発表のカラー作品②組み写真や合成処理を施していない③著作権は応募者に帰属するが、市が応募写真と動画の複製・加工・編集を行い、無償かつ自由に使う権利を有することに了承する

注意事項 肖像権や著作権など第三者の権利を侵害していないものに限り、被写体への了承は応募者本人が行ってください

写真は市の媒体で活用します

広報えびな

本誌15日号の表紙に写真を掲載します。



市の公式SNS

インスタグラムやエックス、フェイスブックなど市の公式SNSで使用します。



「えびな市民まつり」への 協賛と花火募金にご協力を

関えびな市民まつり実行委員会事務局(市民活動推進課内)
☎(235)4794 ☎(231)2670

11月17日(日)に海老名運動公園で開催する「えびな市民まつり」への協賛と、花火募金への協力をお願いします。協賛金と募金は「えびな市民まつり」の運営などに活用します。

協賛金

協賛特典があります。詳細は、市ホームページをご覧ください。

期6月30日(月)～8月30日(金)

申請書と協賛金を直接市民活動推進課へ。銀行振り込みの場合は、ファクスでも可。申請書は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。

他「えびな市民まつり」が中止の場合の返金はありません

花火募金

市役所や市内公共施設、市内店舗に募金箱を設置しています。募金箱設置店舗などは市ホームページをご覧ください。

期9月30日(月)まで



案内ページ

江戸後期から明治期の すごろくを市ホームページで公開中

関教育総務課 ☎(235)4925

歴史資料収蔵館で所蔵するすごろくの一部分を市ホームページで公開しています。新たに江戸後期から明治期にかけてのすごろくを公開しています。



公開ページ



五十二駅東海道滑稽双六

万延元(1860)年に浮世絵師の歌川芳幾が描いた絵双六です。「東海道中膝栗毛」を題材として、東海道五十二宿を渦巻き型に描いています。

「日本橋」をスタートに「伊勢神宮」などのコマがあり、中央の「京都」がゴールです。「箱根」のマスで止まると「手形(身分証明書)を忘れた」という設定で振り出しに戻るとあり、関所越えの難しさをうかがい知ることができます。

歴史資料収蔵館で展示

市ホームページで公開中のすごろくの一部分を展示しています。詳細は、歴史資料収蔵館☎(232)3611へお問い合わせください。
期6月30日(日)まで 時9時～17時 河原口2-27-3 休(月)(火)

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」



歯と口の健康を見直そう

歯を失う原因のほとんどが歯周病と虫歯です。18歳以上を対象に歯科健診を行っています。定期的に健診を受け、きれいな歯を保ちましょう。



実施指定医療機関案内ページ

健診名	成人歯科	オーラルフレイル
対象	18歳～49歳	50歳以上
内容	虫歯・歯周病の診査、清掃状態などの検査	虫歯・歯周病の診査、かむ力・飲み込む力・唾液量・滑舌などの検査
場所	実施指定医療機関 ※詳細は、市ホームページをご覧ください	
費用	500円	
申し込み	電話または直接実施指定医療機関へ	

「歯みがきはじょうぶなからだの 第一歩」 歯とお口の健康フェスタ2024

☎ 海老名市歯科医師会事務局
☎ (235) 4799

お口の健康を楽しく学び、健康寿命を延ばしましょう。直接会場へ。

📅 6月2日(日)10時～14時15分
📍 海老名中央公園

📌 歯とお口の無料相談、そしゃく力判定、オーラルフレイルリスク評価、フレイルチェック、歯みがき指導、呼気一酸化炭素濃度測定、肌年齢測定、AED・心肺蘇生体験など



特定不妊治療(先進医療) 費と不育症治療費の一部を助成

☎ 子育て成課 ☎ (235) 7885

不妊症・不育症の治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するため、治療費などの一部を助成しています。対象要件や申請方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

特定不妊治療(先進医療) 費助成

医療保険適用の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)と併用して行った先進医療費の一部を助成します。

【助成金額】1回につき上限5万円

【申請期限】治療終了日の翌月から6カ月以内



案内ページ

不育症治療費助成

不育症と診断された場合の医療保険が適用されない治療と、検査費用の一部を助成します。

【助成金額】自己負担額の2分の1(1年度につき上限30万円)

【申請期限】治療終了日の翌月から6カ月以内



案内ページ

お子さんの予防接種を忘れずに

定期の予防接種は、対象年齢を過ぎると無料で受けることができません。母子健康手帳で接種歴を確認し、忘れずに接種しましょう。

5種混合ワクチン

合計4回接種します。4月から「ヒブワクチン・4種混合ワクチン」が「5種混合ワクチン」として定期接種の対象になりました。すでにヒブワクチン・4種混合ワクチンを接種した人は、原則同じワクチンで接種を完了してください。
☎(1期)初回接種(生後2カ月～7カ月未満で3回接種、(1期)追加接種)初回接種後6カ月～1年半で1回接種

日本脳炎ワクチン

合計4回接種します。
☎(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満で3回接種(標準的には3歳で2回、4歳で1回接種)、(2期)9歳以上13歳未満で1回接種

特別対象者は無料

日本脳炎ワクチンが未接種で、平成19年4月1日までに生まれた20歳未満の人は、特別対象者となり無料で接種できる場合があります。詳細は、こども育成課へお問い合わせください。

☎ こども育成課 ☎ (235) 7885

麻しん・風しん混合(MR)ワクチン

合計2回接種します。

☎(1期)1歳以上2歳未満、(2期)小学校入学の前年度にお子さん(平成30年4月2日～31年4月1日生まれ)

2種混合ワクチン(ジフテリア・破傷風)

1回接種します。

☎ 11歳以上13歳未満

子宮頸がん予防(HPV)ワクチン

☎ 小学校6年生～高校1年生の女子(平成20年4月2日～25年4月1日生まれ)、キャッチアップ接種対象者(平成9年4月2日～20年4月1日生まれ) ☎ 2価・4価・9価のワクチンがあります

骨髄移植後などの任意予防接種 再接種費用を助成

骨髄移植や化学療法などの医療行為後に、定期予防接種で得た免疫が低下または消失し、医師から再接種が必要と判断された20歳未満の人の任意予防接種の再接種費用を助成します。

予防接種の種類により上限額や対象年齢が異なります。接種前に申請が必要です。詳細は、こども育成課にお問い合わせください。

「HUG HUG えびな子育て応援アプリ」の活用を

お子さんの予防接種のスケジュール作成や子育て情報取得の機能を備えたアプリです。アプリ「母子モ」をダウンロードし、住所などの項目を登録すると海老名市仕様になります。



アプリ「母子モ」ダウンロードページ

「大人の風しん(風しん緊急対策)予防接種」接種費用を助成

1人1回、接種費用の一部を助成します。実施指定医療機関へ直接予約し、接種してください。接種は副反応などを確認し、任意で受けてください。助成対象に該当するか分からない人は、こども育成課へお問い合わせください。

【助成金額】

● 麻しん・風しん混合(MR)ワクチン 7000円

● 風しん単独ワクチン 4000円

☎ 市内在住で妊娠を希望している16歳以上の女性(接種前1カ月と接種後2カ月は避妊が必要)、妊娠している方の夫

☎ 次の方は対象外。①明らかに風しんにかかったことがある②風しんを含むワクチンの接種歴が2回以上ある③妊娠中、妊娠の可能性がある④昭和37年4月2日～54年4月1日生まれの男性

健康講座
 健康推進課 ☎(235)7880

普及員会健康教室
 「体操と健康チェック」
 海老名のびのび体操やえびな口「モ体操」で体を動かします。握力や骨健康度などの測定もします。

7月5日(金)13時30分～15時30分
 場下今泉コメン
 市内在住の方
 健康えびな普及員会、市保健師
 6月4日(火)から、電話または直接健康推進課へ。28日(金)締め切り

家族の健康を考えるセミナー
 「みんなで、熱中症・夏バテ対策！」
 熱中症が多発する梅雨明け前に、講話や体操で熱中症の予防法を学びます。

7月9日(火)10時～11時30分
 場市役所702会議室
 市内在住・在勤の方
 熱中症対策アドバイザー、市管理栄養士、市保健師
 6月5日(水)から、電話または直接健康推進課へ。7月2日(火)締め切り

共通事項
 定20人
 費無料
 他応募多数の場合は抽選

シニアから始める健康づくりへの取り組みに

高年齢者生きがい教室
 鉛筆デッサン画教室(全6回)
 鉛筆の濃淡でデッサン画を楽しみましょう。
 6月29日～8月3日の毎週(土)10時～12時
 場総合福祉会館
 市内在住の60歳以上で、全日程参加できる方
 講師 中根秀夫氏(美術講師)
 費 12000円(材料費)
 6月17日(月)必着
 他駐車場の利用は有料です

男性シニア健康空手体操教室(全5回)
 空手の基本動作で体幹を鍛える体操をします。
 7月4日～8月1日の毎週(木)13時30分～15時
 場第一高齢者生きがい会館
 市内在住の60歳以上で、全日程参加できる男性
 講師 蘭菊村敏彦氏(全日本空手道連盟錬武会七段教士)
 費無料
 6月20日(木)必着

びなウエル健康教室
 びなウエル ☎(204)4560

レクチャークラス
 「今すぐできる！簡単！ながらダイエット」
 仕事や家事をしながら実践できるダイエット法を学びます。

7月15日(月)(祝)11時～12時
 場びなウエル(めぐみ町3・1ビナガーデンズパーチ6階)定15人
 講師 裕氏(理学療法士)
 エクササイズクラス
 「ヒップホップダンスで体幹を鍛える」
 ダンスが初めての人や運動が苦手な人でも楽しめるプログラムです。

令和5年度環境調査結果概要報告

環境政策課 ☎(235)4912

良好な市内環境維持のため、定期的に大気と水質などを測定し監視しています。ダイオキシン、窒素酸化物(※1)、水質の調査結果は次のとおりです。
 ダイオキシン
 大気は6カ所、土壌は2カ所で測定し、各測定地点の年間平均値は全て環境基準値(※2)を下回りました。
 窒素酸化物
 市内21カ所で簡易測定(PT100法)し、各測定地点の年間平均値は全て環境基準値を下回りました。

市内の主要河川(①永池川②貫抜川③目久尻川)で測定し、①②で年間平均値が環境基準値を上回る地点がありました。冬季の測定で高い測定値が出たものの、春季の測定で回復傾向が見られました。
 ※1:酸性雨や紫外線により光化学反応を起し、光化学オキシダントを生成するなど大気汚染原因物質の一つ
 ※2:環境基本法により維持されること
 が望ましいと定められた目標値

ダイオキシン 【単位】大気：pg-TEQ/m³、土壌：pg-TEQ/g

	最大値	最小値	環境基準値
大気	0.012	0.009	0.6
土壌	5.0	4.3	1000

窒素酸化物 【単位】ppb

	最大値	最小値	環境基準値
窒素酸化物	23	11	60

水質(BOD/生物化学的酸素要求量) 【単位】mg/l

	最大値	最小値	参考とする環境基準値
永池川	2.4	1.1	2.0
貫抜川	2.5	1.9	
目久尻川	1.5	1.2	3.0

男性対象ビナスポお試し体験会
 ストレッチとマシンが体験できます。
 7月18日(木)13時30分～15時
 場えびな市民活動センタービナスポ
 市内在住の65歳以上の男性
 定10人
 費無料
 電話で地域包括ケア推進課へ。6月14日(金)締め切り
 他応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です

高年齢者生きがい教室共通事項
 定12人(往復はがき(1人1枚)の返信用表面に住所・氏名を、往信用裏面に教室名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入し、〒243-0410 杉久保北2-3-4 第一高齢者生きがい会館「生きがい教室係」へ
 他応募多数の場合は抽選。詳細は、海老名市シルバー人材センター(☎237-3001)へお問い合わせください

EBI-LOG
 エビ・ログ
 こんなことがありました

4.24 子育てを応援！
 乳幼児向け室内遊具の贈りもの
 (株)小田急S Cディベロップメントの「マチチカ、ヒトチカプロジェクト」として、同社から市へ子育てを応援するギフトが贈られました。子育て支援センターで活用します。

4.25 門沢橋地区の移動支援に
 You Bus実証運行を開始
 You Bus「門沢橋ルート」の実証運行が始まりました。式典ではテープカットを行い、運行の安全などを願いました。You Busは今後もさらなる移動支援の充実を目指します。

4.25 岡山県総社市と「包括連携に関する協定」を締結
 市と総社市はこれまで、トルコ地震や能登半島地震など、被災地支援の分野で協力関係を築いてきました。今後も両市で先進的な取り組みを共有し、諸課題への対応力強化につなげます。

7月21日(日)10時～11時30分
 場レングラントフィット24海老名(中央2・9・50)定20人
 講師 Reii氏(ダンスインストラクター)
 「骨盤から背中をほぐしシルエット美人を目指す！」
 骨盤や背中を動かすエクササイズです。
 7月28日(日)8時30分～10時
 場ルネサンス海老名ビナガーデンズ24(めぐみ町3・1ビナガーデンズパーチ9階)定20人
 講師 山口 薫氏(健康運動指導士)
 共通事項
 市内在住の18歳以上の方(費無料)6月7日(金)から、(月)(水)金は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接びなウエルへ。30日(日)締め切り
 他応募多数の場合は抽選

海老名むかしばなし 独鈷の井戸

図シタイプロモーション課 ☎(235)4574

伝説や民話など、市にはさまざまな昔話があります。上今泉の「三日月井戸」「独鈷井戸」が海老名市登録史跡に初登録されたことにちなみ(16頁)、「独鈷の井戸」のおはなしを紹介します。

昔、汚れ衣に頭陀袋、笈を背に負い破れ笠、手甲脚半にわらじばき、右手に独鈷の杖(両端が分岐せずにとがっている杖)、左手に数珠をかけたみすばらしい坊さんが井戸坂を上ってきました。



「一服」と傍らの石に腰をかけ、広い海老名耕地やはるかな阿夫利、丹沢のすばらしい山並みを眺め「この里はなんと良い処じゃのう!」と誰に言うともなくつぶやきました。それから、やおら立ち上がるとお経を読み読み、あの家この家の門に立ち托鉢を始めました。真昼どきの夏の太陽は、前方の相模横山といわ

ず、その麓に広がる虹が原(尼寺が原)といわず遠慮会釈もなく照り付け、村の道には人っ子ひとり通る姿もありません。修行を積んだお坊さんも、さすがに喉がからからに干上がり、一心に唱える

お経の声もしわがれ声に変わってしまうのを、どうすることもできなくなってしまいました。そこで、通りがかった村はずれの軒家に住む婆さんに、汗をふきふき「どうか水を一杯めぐんでください

れや」と片手拝みをお願いしました。すると井戸のほうからやってきた意地悪婆さんは、「うちじゃあ、水などありゃしないよ」とぶつきらぼうに情けもかけずに断りました。「なけりゃいいさ」と、旅の僧は持っていた杖で大地を突くと、不思議や不思議、水がぼこぼここと歓声をあげるかのよう

に噴き出しました。お坊さんは両手でその水をすくってうまそうに喉をうるおすのでした。その後、いつまでもそこからはいっぱい清水が湧き出るようになりましたが、意地悪婆さんの井戸からは、ぱったり水が出なくなっていました。この旅のお坊さんこそ、あの有名な弘法大師だつ

※原文を参考に一部編集しています。

海老名むかしばなし

市役所地下売店で、「海老名むかしばなし」第2集〜9集を各300円で販売しています。昭和53年〜平成14年の広報えびなに掲載した伝説・実話など約450話を9冊に再編集したものです。



お知らせ

有害鳥獣駆除作業を実施

☎農政課 ☎(235)4844

6月1日(出)〜7月31日(水)、杉久保・本郷地区の畑で農作物被害防止のため、神奈川県猟友会海老名支部が銃器を使用したカラスの駆除を行います。作業は周囲の安全を十分に確保して行います。ご理解とご協力をお願いします。

6月2日〜8日は危険物安全週間

☎予防課 ☎(231)0968

スローガンは「次世代へ つなごう無事故と 青い地球」です。期間中、市消防本部が危険物関係事業所に保安の確保を呼びかけます。取り扱いを間違えると重大な事故につながる可能性がある危険物に対し、意識の高揚を図ります。

6月は「二輪車交通事故防止強化月間」「暴走族追放強化月間」

☎地域づくり課 ☎(235)4789

県は二輪車運転者の交通安全意識を高め、暴走族追放機運を醸成するための運動を行います。

◆二輪車交通事故防止強化月間
スローガンは「運転に ゆとり やさしさ 思いやり」です。多発する二輪車の交通事故防止のため、ヘルメットは正しく着用し、無謀な運転をしないように心がけましょう。



◆暴走族追放強化月間
スローガンは「暴走は しない させない ゆるさない!」です。暴走族への加入防止や離脱促進のため、日頃の子どもの変化に気を配り、会話の機会をつくるように心がけましょう。

令和6年度国民健康保険税納税通知書を発送

☎国保医療課 ☎(235)4594

昨年の所得などから算定した「令和6年度国民健康保険税」の納税通知書を6月中旬に発送します。地方税法などの改正に伴い、保険税率などを一部改定しています。詳細は、納税通知書に同封のリーフレットまたは市ホームページをご覧ください。3月16日以降に昨年分の確定申告をした場合は、内容を反映した税額変更通知書を7月以降に送付することがあります。

エックス 海老名市【公式】 @ebina_city_pr

市政情報、イベント情報、災害情報などを発信しています。



現在



撮影場所



坂下から撮影



平成2(1990)年

昔、坂に面した家の住民たちは、自宅の前にある坂を「前の坂」と呼び合っていたという。これが名称の発生源とされる。坂は相模国分尼寺跡から程近い西側に位置し、写真が撮影された当時は両側に竹が茂り、森閑とした切り通しの面影を残していた。これまで竹の伐採や階段の敷設などの舗装をしたが、道幅には古くからの形跡がうかがえる。下水管敷設工事や掘削した時には、中世に造られたとみられる地下式坑も見つかった。現在は名称の元となった家や名はなくなり、坂名がこの場所の歴史を伝え続けるのみとなった。

前の坂



第33回
坂道

精神・発達障害者しごと サポーター養成講座

☎神奈川県労働局職業対策課
☎045(650)2801

精神障がいや発達障がいのある人が安心して働けるよう、一緒に働く人の理解を深めるための講座です。

☎7月4日(木)14時～16時 場市役所701会議室 対企業に雇用されている方 定先着60人 費無料 申神奈川県労働局ホームページで

催し

教科書展示会

☎教育支援課 ☎(235)4919

来年度から中学校で使用することができる文部科学省検定済みの教科書や編修趣意書などを展示します。

期6月24日(月)～29日(土) 時9時～17時(12時～13時除く、最終日は12時まで) 場えびなこどもセンター201会議室

ひきこもり当事者のための居場所

☎県青少年サポート課
☎045(263)4467

何かをしても、しなくても良い場所です。あなたの居場所を見つけてください。時間内の入退出自由。直接会場へ。詳細は、県青少年サポート課へ問い合わせまたは県ホームページをご覧ください。

☎6月7日(金)13時～16時 場総合福祉会館 費無料 他駐車場の利用は有料です

市営住宅の入居者

☎住宅まちづくり課 ☎(235)9604

5年間の期限付きです。収入基準などの申し込み要件があります。申し込みは直接住宅まちづくり課へ。退去や申し込み状況により、募集住宅の追加や募集期間の延長をすることがあります。詳細は、同課で配布している「募集のしおり」または市ホームページをご覧ください。

【募集住宅】国分北三丁目(国分北3-2-15)1戸、パーシモン ガーデン(勝瀬2-6)1戸、プランドルかしわ台(柏ヶ谷544-4)2戸、ニューフローラ(中野1-21-30)1戸

【入居時期】9月1日(日)

【選考方法】書類審査・実態調査後、7月に行う公開抽選で入居者を決定

【申し込み期間】6月17日(月)～28日(金)(土(日)除く)

介護ボランティア

「えびな元気お裾分けクラブ」登録説明会

☎海老名市社会福祉協議会
☎(232)1600

「えびな元気お裾分けクラブ」は、市内の高齢者施設などでボランティアをし、参加者に元気をお裾分けする活動をしています。活動ごとにポイントが貯まり、海老名市・白石市・登別市の特産品などと交換できます ☎6月20日(木)14時～16時 場柏ヶ谷コミセン 対市内在住の65歳以上の方 定先着15人 申6月3日(月)から、電話で海老名市社会福祉協議会へ

ふるさと文化財ボランティア

☎教育総務課 ☎(235)4925

文化財周辺の樹木の手入れや落ち葉掃除などをします。詳細は、教育総務課へお問い合わせください ☎毎月第1・3(木) 時10時～11時30分 場今福薬医門公園



空き家無料相談会

☎住宅まちづくり課 ☎(235)9604

宅建士・行政書士・司法書士が、空き家の売買や相続登記、現在の住居を将来空き家にしないための相談に応じます。相談日は申し込み受け付け後、個別に調整します 場市役所会議室 対市内に空き家を所有する、または市内の住宅が将来空き家になる可能性がある方 費無料 申6月3日(月)から、電話で住宅まちづくり課へ

「駅周辺等まちづくり事業助成金」を交付

☎住宅まちづくり課 ☎(235)9392

主に市民で構成する民間団体が駅周辺などで行うまちづくり事業を助成します。事前に事業内容を相談の上、書類審査とプレゼンテーション審査により助成金の交付を決定します。対象は、200万円以上の施設や設備の設置に関する事業です。詳細は、住宅まちづくり課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

担い手養成講座 「アクティブライフ応援セミナー」 (全13回)

☎地域包括ケア推進課
☎(235)4950



地域社会の現状と課題や、仲間づくりの方法などを学びます。修了者には修了証を交付します。修了後は地域でボランティア活動に参加します。

☎7月10日(水)～令和7年2月5日(水)のうち13日 時13時～15時30分 場総合福祉会館 対受講後にボランティアとして活動できる市内在住の40歳以上で、全13回参加できる方 定先着20人 費無料 申事前に地域包括ケア推進課とルネサンス海老名ビナガーデンズ24(めぐみ町3-1ビナガーデンズパーチ9階)で配布の実施要領を確認し、6月4日(火)から、電話またはメールでルネサンス海老名ビナガーデンズ24(☎232・6670 E-mail: r-2970@s-renaissance.co.jp)へ。28日(金)締め切り 他駐車場の利用は有料です

広報えびな 点字版・音声版

☎障がい福祉課 ☎(235)4813

広報の文字が見えにくい方にお送りします。

認知症サポーター養成講座

☎地域包括ケア推進課 ☎(235)4950

認知症を正しく理解し、サポートする方法を学びます。認知症の人を見守り手助けする人の普及を目指しています ☎7月3日(水)10時～12時 場総合福祉会館 対市内在住・在勤で、初めて受講する方 定先着30人 費無料 申6月3日(月)から、電話で海老名市基幹型地域包括支援センター(☎233・0111)へ 他駐車場の利用は有料です

在宅介護者等リフレッシュ助成券

☎地域包括ケア推進課 ☎(235)4951

在宅介護を受けている「要介護4」「要介護5」のひと、その介護者のリフレッシュのため、「はり・灸・マッサージ・指圧施術、温泉施設、食事施設、理美容施設」で使用できる助成券を交付します 対令和6年4月1日時点で「要介護4」「要介護5」の認定があり、直近6カ月以内に90日以上入院・施設入所をしていない方 申6月1日(土)から、申請書を直接市役所1階9番窓口へ。郵送で地域包括ケア推進課へも可。申請書は市役所1階9番窓口で配布または同課に電話で郵送請求、市ホームページからダウンロードも可。8月31日(土)締め切り(消印有効)

募集

にぎわい振興ガイド 「杉久保の遺跡と農産物・商店街めぐり」

☎商工課 ☎(235)8439

海老名駅からバスで移動し、約4kmのコースを歩きます。

☎6月29日(土)8時30分～12時(小雨決行、雨天は30日(日)に延期) 定先着40人 対【コース】海老名中央公園「七重の塔」(集合)→バス停「国分寺台第8」下車→国分寺台第4児童公園→谷戸坂→長屋門→かぶき場の坂・杉久保蓮谷遺跡→杉久保富谷児童公園→サンフレール商店街→お塔坂→豊受大神→善教寺→農産物直売所→EXPASA海老名(下り)(解散) 費260円(バス代) 申NPO法人海老名ガイド協会・市 申6月3日(月)から、電話または直接商工課へ



電話のかけ間違いにご注意を

電話の際は、電話番号を確認の上、かけ間違いのないようにお願いします。

最終回 えびな SDGs

SDGsの17の目標を紹介してきました。今号で最終回です。

これからもできることから始めて、持続可能なより良い未来の実現を目指しましょう。

☎環境政策課 ☎(235)4912

私たちに できること



【目標17】SDGsの17の目標は幅広い分野にわたります。目標達成のためには、世界中の国・企業・団体・学校など社会全体が連携し、一人一人が自分ごととして積極的に取り組むことが必要です。あらゆる立場の人たちとパートナーシップを組み、共に考え、自ら行動することで、持続可能なよりよい未来を目指しましょう。

さまざまな価値観に触れる

人はそれぞれさまざまな価値観や経験があり、組み合わせることで新たな原動力が生まれます。年齢・職業などが異なる人との関わりを増やし、互いの強みを生かして新たな発想を生み出しましょう。

市内団体や事業者と一緒に取り組む

市は昨年5月に、市内団体や事業者で構成した「えびなSDGs懇話会」を立ち上げ、SDGs推進に取り組んでいます。会員活動の応援や、イベントに参加するなど、取り組みの輪を一緒に広げましょう。



「えびなSDGs懇話会」案内ページ

「三日月井戸」「独鈷井戸」

海老名市登録史跡に初登録

固教育総務課 ☎(235) 4925

上今泉四丁目の「三日月井戸」と「独鈷井戸」を市内初の「海老名市登録史跡」として登録しました。市内に現存する数少ない湧水であり、海老名の歴史や文化を理解する上で貴重な遺構です。

井戸は常泉院の境内脇にあり、水道が敷かれるまで寺院や近所の人々の生活用水として使われていました。「上今泉」「下今泉」の地名の由来になったとされ、弘法大師が杖をついたら水が湧いたという昔話(12頁)もあります。三日月井戸は室町時代に再興された常泉院ゆかりの井戸とも伝えられています。



三日月井戸



独鈷井戸

世帯数と人口

〈令和6年5月1日現在〉

世帯数

62,788世帯
(61,536世帯)

人口

141,152人
(139,757人)

男 70,872人
(70,191人)

女 70,280人
(69,566人)

※()内は前年同月
(令和5年5月)の値

今月の納税・納付

〈納期限7月1日(月)〉

- 市県民税(普通徴収)[1期]
- 国民健康保険税[1期]
- 下水道受益者負担金・分担金[1期]
- 市営住宅使用料[6月]
- 保育所保育料[6月]
- 介護保険料[1期]
- 小学校給食費[2期]

納付は口座振替が便利です。

今月の題字

えびな

「えびな」をたくさん練習してがんばりました。
有鹿小学校 関塚柚月さん(10歳)



編集雑記

表紙は「家族で避難場所を確認」というテーマで撮影しました。アプリ「海老名市防災マップ」を見ながら、「ここかな?」と確認し合う仲睦まじい夫婦に、なんだかこちらが照れくさくなってしまいました。私も災害に備えて、また話の種として、アプリを活用しようと思います。(芹)